

# のぼ ことども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会  
のぼ ことども家庭支援センター  
横浜市港南区野庭町631  
発行責任者：高橋 智一

平成30年7月 第16号

のぼ ことども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

## 「大人になる」

先日、国会で民法の改正が成立したとニュースで伝えられていました。成人年齢が18歳になるとのことです。契約の当事者になれる、クレジットカードを作る等に親の同意が必要なくなるということ。生活の主体者として責任ある立場になるということでしょうか。一方で18歳で成人、「大人になる」ということをどの様に捉えたらよいのでしょうか。児童福祉施設で暮らす子どもたちは児童福祉法の対象年齢である18歳を超えても、大学進学の際の確保などで引き続き支援が必要と言われ、その実践が施設等で取り組まれていると聞きます。法的に成人となることと社会人として大人になるということに、改めてギャップを感じずにはいられませんでした。子どもたちが多くの経験を経て自信をもって大人になっていく、その過程に少しでも役立つ関わりが持てればと思います。子どもたちの自己肯定感がより一層高まるようなお手伝いに今後とも取り組んで行きたいと思っています。

のぼ ことども家庭支援センター長

## のぼ ことども地域交流事業



5月26日(土)に『みんなのひろば』を開催しました。当日は子ども9名、大人11名で8世帯の方が参加してくれました。プラレールは不動の人気ですが今回のひろばに合わせて新しく投入したトミカのタワーややまみちドライブも大人気!! たくさんの笑顔に癒しをもらった1日となりました。また次回の参加をお待ちしています。

## のぼ ことども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介 (\*\*^\_^\*)

お預かりするお子さま達が過ごす部屋に、今話題の『キネティックサンド』が仲間入りしました。何とも不思議な感触と、水を使わなくても型抜きをした砂が綺麗に形になる様子に子どもも職員も驚き! 夢中で一日中遊んでいる子どももいます。雨の日でも室内で砂遊びが出来ることも嬉しいですよ♪

キネティックサンドは、98%砂で出来ているようですが、不思議な感触の正体は2%だけ入っているシリコンだそう。型抜きをするだけではなく、ただ手を埋めたり足を埋めたり…なんとなく安心した気持ちになるようです。砂って不思議な力を持っていますね。



## 想 感 考 望

のぼ ことども職員のひとりごと...

水分補給はしていたはずなのに熱中症になったり、水分補給が熱中症の悪化につながることも?! 高温多湿の屋内外で30分を超える長時間の労働やスポーツなどにより汗を大量にかくと、体内の水分とともに塩分やミネラルも奪われてしまいます。そこに水分補給だけを行うと、血液中の塩分・ミネラル濃度(体内における塩分やミネラルの割合)が低くなり、様々な熱中症の症状が出現します。

つまり、水分だけを補給することがかえって、熱中症の発症へとつながったり、悪化させたりすることもあるのです。

塩分をとることで予防や、改善に繋がるので塩分の含まれた飴やタブレット、梅干し等で水分だけにならないように気を付けましょう! でも不安な時は、すぐに医療機関の受診を心掛けましょうね!

## 心あたたまる絵本の紹介



ワニのワッフルケーキ屋さん  
ワニッフル  
作/谷口智則  
アリス館出版 2016年7月

森の奥でワニのカップルが営んでいるワッフルケーキ屋さん。好きな物を挟んでワッフルを作ってくれるというものだから、森の動物達はみんな好きな食べ物を持ってお店に行きます。でもそのワッフルの作り方は絶対に秘密。気になった動物達がドアを開けてみると...? 驚きと意外な作り方に思わず微笑んでしまう一冊です。

のぼ ことども家庭支援センター  
☎045-840-5092



◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆  
月曜日から土曜日まで(祝日、年末年始除く)  
受付時間: 9時~17時

